

雑報

昭和34年度実地調査の施行

人口問題研究所では昭和34年度の実地調査として本年11月労働力の人口学的基礎構造に関する調査を行つた。その調査要綱をかかげれば以下のようである。尚本調査の一環として特に近代的大工場従業員を対象とする特殊調査も実施する予定である。

労働力の人口学的基礎構造に関する調査要綱

1. 調査の目的

世帯の労働力構成の実態を世帯主の年齢や所属産業、所得階級などの諸見地からあきらかにし、わが国労働力の需給関係の実態を世帯の生長と交替に伴う人口の再生産過程に即して観察することを目的とする。

2. 調査の対象、方法および範囲

全国の普通世帯（昭和30年の国勢調査の定義による）を対象とし、その1,000分の1の標本約18,000世帯を抽出し、自計主義の配票調査を行う。

標本の抽出は全国46都道府県を都道府県民1人あたりの分配所得額によつて7層に層別し各層の代表的都道府県を選定したうえ、昭和30年国勢調査調査区（一般調査区）を利用して之を行う。

該当都道府県名、調査区数および世帯数は次のとおりである。（詳しい調査区番号は別添表参照。）

都道府県名	抽出用調査 単位区数	調査世帯概数
東京都	57	2,850
神奈川県	22	1,100
兵庫県	29	1,450
山口県	32	1,600
富山县	18	900
広島県	42	2,100
千葉県	35	1,750
長崎県	39	1,950
山形県	39	1,950
岩手県	40	2,000
鹿児島県	13	650
計(11都府県)	366	18,300

また調査の実施については右都道府県当局の協力に俟つものとする。

（備考1）昭和30年国勢調査における普通世帯とは住居と生計をともにしている2人以上の世帯のほか、独立して住居を維持している1人世帯を含む。

3. 調査の時期

昭和34年11月15日午前零時現在の事実について之を行う。

4. 主要調査事項（細目については調査票参照）

(1) 世帯に関する事項

(イ) 世帯の所在地

(2) 世帯主に関する事項

(イ) 本調査における世帯主の決定、その氏名

(ロ) 男女の別、出生年月、配偶関係等

- (イ) 現在の職業とその収入または之に準ずる事項
 - (ロ) 出生地および義務教育修了時の居住地
 - (ハ) 既婚者の結婚の時期および結婚当時の職業（女世帯主の場合は夫の職業）
 - (3) その他の世帯員に関する事項
 - (イ) 氏名、世帯主に対する続柄
 - (ロ) 男女の別、出生年月、配偶関係
 - (ハ) 労働力状態（就業者についてはその職業、職業上の地位、その所得、非就業者については失業、通学、家事、療養等の別）
 - (4) 世帯外にいる世帯主の子供に関する事項
 - (イ) 氏名および世帯主に対する続柄
 - (ロ) 男女の別、出生年月、配偶関係、教育程度
 - (ハ) 他出の時期、理由および形態
 - (レ) 現在の職業、居住地
 - (5) 世帯主の父に関する事項
 - (イ) 生涯における主たる職業および職業上の地位
 - (ロ) 右の職業に従事していた時期の主たる居住地
- （備考2）この調査における世帯主は次のようにして決定する。
1. 世帯名簿の上では65才以上の男子または60才以上の女子が世帯主になつても、その世帯をつぐ成人男子がその世帯にいる場合は、之を世帯主とする。また右の世帯主たるべき男子が他出または死亡している場合はその妻を世帯主とする。
 2. 母子世帯（母と20才未満の子供）の場合は母を、老人（男65才以上、女60才以上）と子供（20才未満）の世帯では老人を世帯主とする。
 3. 叔父叔母とおい、めいなどの世帯についても以上の親と子の世帯の場合に準じて世帯主をきめる。
 4. 兄弟、姉妹だけの世帯については男子年長者を優先する。
 5. きわめて例外的な世帯構成をもつ世帯については当事者の決定にまかせる。
- なお調査票の配布に際して特に注意すべき点は第1号で、他は一般的慣行に委しておいても大過ないものと考えられる。
- （備考3）死別した女子が世帯主となつている場合は（5）世帯主の父に関する事項は死んだ夫の父をいう。
 （以上）

定例研究報告会

第77号本欄記載以後の定例研究報告会の報告題名および報告者名をかかげれば以下のとおりである。

昭34. 9. 2	わが国の職業別死亡構造について	荻野技官
昭34. 9. 9	アジアの人口事情と消費水準	岡崎技官
昭34. 9. 16	わが国10年後の死亡率	浜技官
昭34. 9. 30	パキスタンにおける「後進諸国の人団増加の諸問題と 家族計画」に関するセミナー・出席帰朝報告（第1回）	黒田技官
昭34. 10. 7	アメリカ合衆国における最近の人口学的研究	厚生省統計調査部 上田耕三
昭34. 10. 14	パキスタンにおける「後進諸国の人団増加の諸問題と 家族計画」に関するセミナー・出席帰朝報告（第2回）	黒田技官
昭34. 10. 21	〃	（第3回）〃
〃	昭和34年度日本地理学会秋季大会の概要報告	浜技官
昭34. 10. 28	パキスタンにおける「後進諸国的人団増加の諸問題と 家族計画」に関するセミナー・出席帰朝報告（第4回）	黒田技官